

# なぜ地域通貨が 必要なのか？

---

2018/05/12

未来システムデザイン研究所 / 地域通貨じねん(自然)事務局

佐藤 順 43歳 独身バツイチ(最近、彼女できました)

自営業のプログラマ 栃木県宇都宮市在住

ストレート・アライ・ホモフォビア

栃木県宇都宮市



## 佐藤順の幸せ

1. 天気が良いこと
2. 好きなものが好きな時に食べれること
3. 仕事があること
4. 映画を見にゆくこと

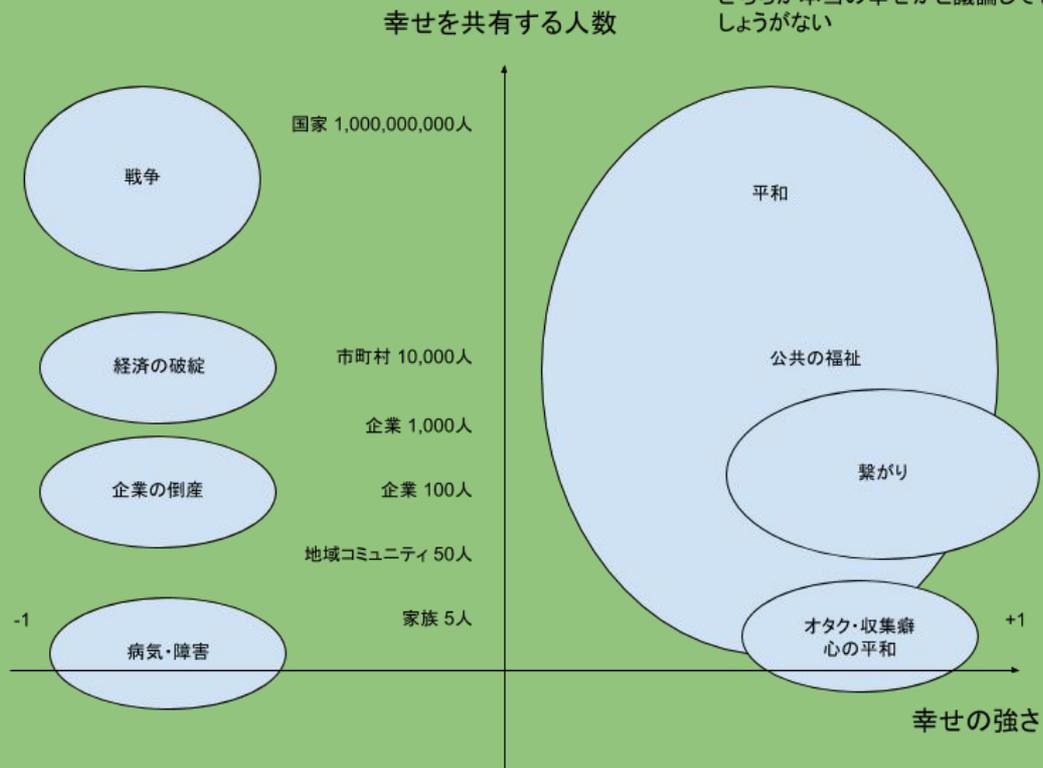
では、哲学的な意味で人間の幸せとは何か？

あなたの幸せと私の幸せは、違う。

人は、みんな価値観が異なるので、  
幸せもひとりひとり違うのでは？

<<二次元の幸せ理論>>

個人で追求したい幸せと  
みんなで共有したい幸せを  
どちらが本当の幸せかと議論しても  
しょうがない

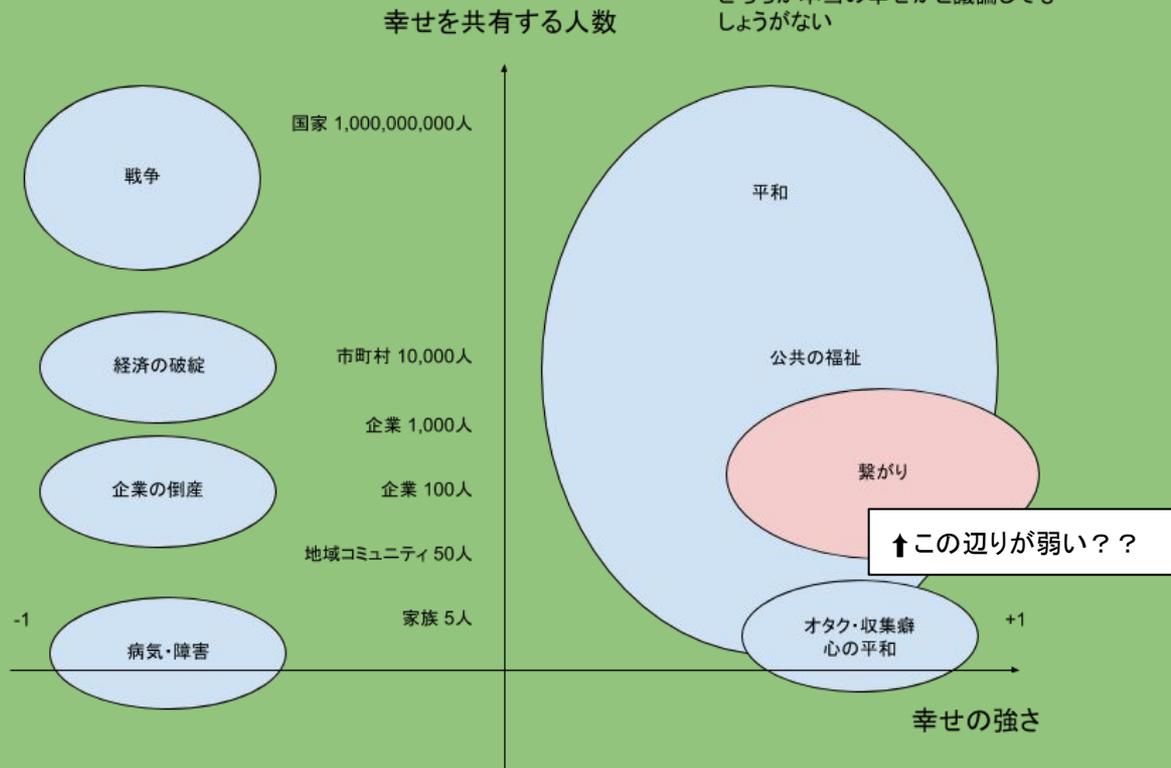


個人で追求したい幸せと  
みんなで共有したい幸せを  
どちらが本当の幸せかと議論しても  
しょうがない。

幸せには、いろいろなレベルの  
幸せがある。

<<二次元の幸せ理論>>

個人で追求したい幸せと  
みんなで共有したい幸せを  
どちらが本当の幸せかと議論しても  
しょうがない



こんなことはありませんか？

休日、家族でマルシェに行っても知ってる人はあまりいない。

休日、自宅にいると一日誰とも喋らないことがある。

近所づきあいや子供の学校の付き合いは、面倒なことが多い。

## ピーター・ドラッカー(経営学の父)の言葉

資本主義は、ひとを幸せにしない。

そこで、地域通貨が役に立ちます。

地域通貨とは、なにか？

今日は、世界的に成功例が多いと  
言われている地域通貨

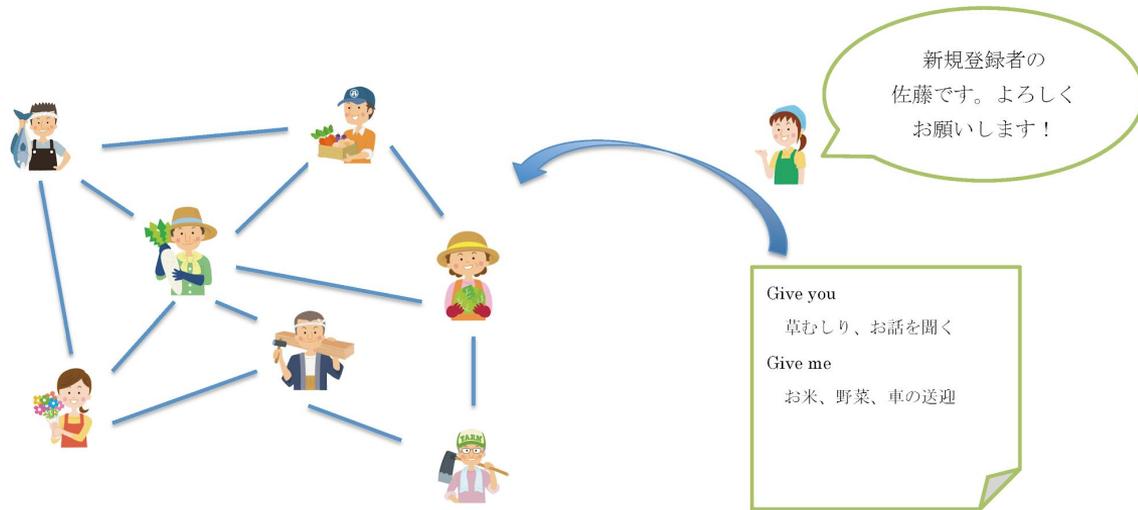
**LETS**(レッツ、**Local Exchange Trading System**  
地域交換取引制度)を紹介します。

# LETSとは？

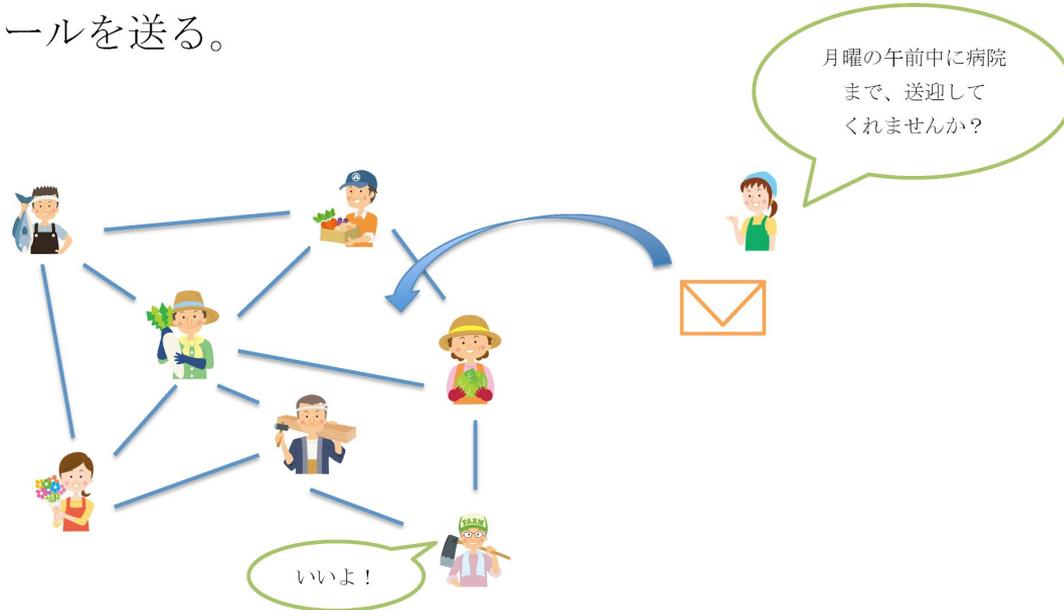
地域通貨制度の一種。**1980**年代前半に、  
英国マンチェスター出身でカナダの  
ブリティッシュコロンビア州バンクーバー島コモックスバレー在住の  
エンジニア、マイケル・リントンが考案。

**wikipedia**

Give you, Give me を地域通貨ネットワークに  
共有する。



困ったことがあったら地域通貨ネットワークに  
メールを送る。



手をあげた人と取引をします。



田中さん

<u>日付</u>	<u>交換の内容</u>	<u>プラス</u>	<u>マイナス</u>	<u>サイン</u>
6/6	病院の送迎	1,500		佐藤

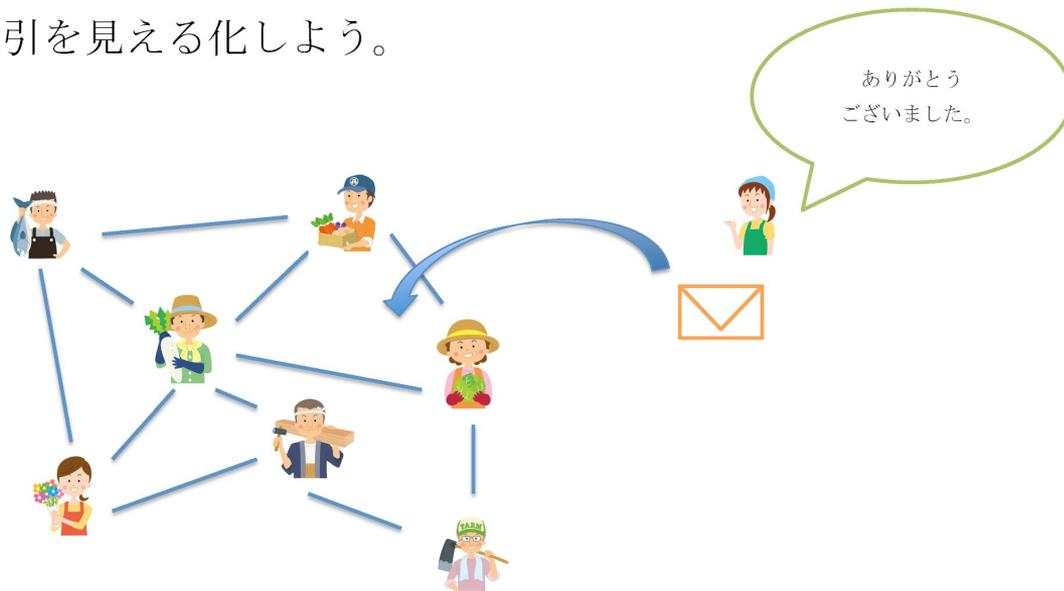


佐藤さん

<u>日付</u>	<u>交換の内容</u>	<u>プラス</u>	<u>マイナス</u>	<u>サイン</u>
6/6	病院の送迎		1,500	田中

じねん（自然）というポイントでお礼をします。  
じねん（自然）の発行には、円などの資本は、必要としません。取引のお礼に好きな額をお礼として記帳することができます。  
このような経済システムを信頼資本と言っています。

取引が終わったら「ありがとうメール」を送って、  
取引を見える化しよう。



今のは、**LETS**の1つの例です。

**LETS**は、いつでも誰でも誰とでも低コストで始められます。通帳と取引したい人がいれば、上野文具で100円で通帳を買って、その日から好きな人と記帳(取引)をして見てください。メーリングリストは、必須ではありません。

通帳に **Give**(提供できるものと提供したいこと)を記載し、通帳を見せ合いながら取引を始めてください。

その通帳は、あなたの宝物になるでしょう。

## 日本国内の他の地域のLETS

- ・神奈川県相模原市藤野の地域通貨萬
- ・千葉県鴨川市の安房マネー
- ・神奈川県鎌倉市の地域通貨なみなみ
- ・栃木県那須塩原市の地域通貨いーね！
- ・東京レインボーリング(現在休止中)



地域通貨とは、なにか？

ひとつのつながりである。



# 地域通貨LETSの良いところ

その1

デフレを解消できるのでは？

デフレとはなにか？  
なぜ、デフレが起こるのか？

デフレーションとは、物価が持続的に下落していく経済現象を指す。略してデフレとも呼ぶ。日本語では物価収縮。対義語に物価が持続的に上昇していく現象を指すインフレーションがある。

wikipedia

みんなが安いものしか買わないからデフレになる。  
それにしただって、労働の価値も下がり、  
ワーキングプアなどが起こる。







例えば、病気の家族がいるお米農家さんのお米なら高くても買うのでは？

例えば、子供の学費が必要なお米農家さんのお米なら高くても買うのでは？



つまり、顔の見える取引ならば高くてもお金を払う場合がある。

つまり、顔の見える経済を作ること  
デフレを解消できるのではないか??





つまり、それが現代の日本国内での  
フェアトレードではないでしょうか？



# 地域通貨LETSの良いところ

その2

通貨の矛盾を解決する

通貨の機能の矛盾とは何か？

将来のためにお金を貯めたいけど、  
日常的にお金を使わなければ、生活できない！！

矛盾しているのでは??

**LETS**では、通貨の発行権がみんなにあるので  
お金を貯める必要がない。



# 地域通貨LETSの良いところ

## その3

地域の経済の耐性が高まる

法定通貨（日本円）の経済の破綻が  
あっても地域通貨の経済は、生き残る。



# 地域通貨LETSの良いところ

## その4

信頼できるコミュニティが構築できる

# 地域通貨LETSの良いところ

## その5

贈与経済(与え合う経済)が見える化できる

# 地域通貨LETSの良いところ

## その6

友達でも家族でも近所でもない  
第3の人間関係で  
安心できる地域社会を作ることができる

# 地域通貨LETSの良いところ

## その7

物々交換ではないので、  
与えるものが無くてももらえるし、  
もらうものが無くても与えられる。



# 地域通貨LETSのコンセプト

その1

与え合う関係性を促す

# 地域通貨LETSのコンセプト

## その2

プライベートな情報を信頼できる限られたメンバーの頭の中だけで共有する。

# 地域通貨LETSのコンセプト

## その3

贈与が限られたメンバーの中だけで循環する。

# 地域通貨LETSのコンセプト

## その4

法定通貨と異なり、地域のメンバー全員に通貨の発行権があるので、貯蓄する意味がなくなりお金の取り合いにならない。

# 地域通貨LETSのコンセプト

## その5

最終的に信頼できるコミュニティだけが残る。



LETSの経済圏は、最大300世帯と  
決まっています。



じねんが目指している未来社会は、  
こう言う経済圏がたくさんある  
社会なんです。

## 思い描く未来社会の経済

- ・地産地消できるものは、地域通貨で流通できる。  
(農産物、畜産物、魚介物、家屋、電力)
- ・地産地消できないものは、法定通貨・仮想通貨で購入する。  
(車、パソコン、スマホ、ガス、化石燃料)
- ・教育は、税金で機会の平等を担保する。
- ・医療は、現行の医療保険、法定通貨、一部地域通貨  
(農家など職業により)

例えば、宇都宮の全世帯がじねんのような経済圏に入るには、700個の経済圏が必要なんです。

宇都宮だけです。





次の課題

労働の再定義

なんのために働くのか？